

大手前通りのあゆみ

国宝松江城の大手前から、くにびき道路まで続く城山北公園線、通称「大手前通り」は、昭和48年の都市計画審議会から数えると45年、平成15年に都市計画決定され事業化してからは15年の歳月を経てここに完成しました。

事業化以降は、大手前通りまちづくりを考える会、ワークショップ、大手前通りみちづくり協議会等、様々な場で地域の皆さまと一緒に、まちづくりや道路のデザインについて話し合い、事業を進めました。

街の中心部における道路拡幅工事ということで、200件以上の地権者の皆さまから土地の提供をいただき、多くの皆さまのご協力により完成に至りました。



大手前通りまちづくりを考える会

大手前通りみちづくり協議会

みちづくりとまちづくりワークショップ

整備前(平成18年11月時点)



大手前通りの今

整備後(平成30年8月時点)



城山北公園線の事業年表

昭和33年	都市計画決定	延長980m 幅員11m
昭和48年	都市計画審議会	拡幅計画(延長1,040m 幅員25m)が継続審議となる
昭和63年	松江圏総合都市交通体系調査報告 松江市将来道路網計画基本方針の中で内環状道路を位置付ける	
平成6年	松江市総合都市交通体系調査報告 内環状道路を形成する路線として城山北公園線を位置づける	
平成8年	住民意向調査	沿道住民約200世帯
平成9年	沿道環境計画検討委員会(計4回)	
平成10年	裁判所通り地区懇談会(計3回)	
平成12年	第1回住民説明会(計5回)	関係各町内
	松江市案作成	延長1,040m 幅員34m
平成13年	地権者意向調査	沿道住民約110戸
	第2回住民説明会(計5回)	関係各町内
平成14年	大手前通りまちづくり協議会(計5回)	
	道路幅員29mに決定	
平成15年	都市計画決定	延長1,040m 幅員29m
	大手前通りまちづくりを考える会	
	大手前通りの歴史を調べる会	
平成16年	事業認可(1工区)	事業期間 平成15~21年度 延長620m 幅員29m
	事業認可法定説明会(1工区)	
	ワークショップ(計2回)	
	用地・補償説明会(1工区)	地権者・建物所有者など
平成18年	大手前通りみちづくり委員会(計3回)	
平成19年	大手前通りみちづくり委員会提言書提出 大手前通りまちづくり計画都市計画決定	
平成20年	事業認可(2工区)	事業期間 平成20~26年度 延長427.5m 幅員29m
	大手前通りみちづくり協議会(計4回)	
平成21年	事業認可法定説明会(2工区)	
	用地・補償説明会(2工区)	地権者・建物所有者など
平成22年	1工区事業認可期間延伸	事業期間 平成21年度から26年度に
平成25年	1工区 約300m 暫定供用	
平成27年	1工区、2工区事業認可期間延伸	事業期間 平成26年度から29年度に
平成29年	1工区 約180m 暫定供用	
平成30年	2工区 427.5m 完成 1工区 620m 完成	

今回お示した内容については、「都市計画街路事業 城山北公園線(大手前通り)」のホームページに掲載しています。
http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue_kendo/ootemae/
 街路の計画に関するお問い合わせ、ご意見は、松江県土整備事務所 都市整備課(担当:網干、岩永)まで

祝 大手前通り(城山北公園線)が完成しました



完成を祝うテープカット

平成30年8月26日(日) 大手前通りの完成を記念して地元主催による完成記念式典とイベントが開催され、地域の皆さま、県と市の関係者など約250名が参加し、完成を祝いました。

式典は、松江フルーツソサイエターの演奏に始まり、主催者として実行委員会の中西委員長、事業者として真田島根県土木部長からあいさつがあり、浅野県議会議長、能海副市長からの祝辞のあと、松江県土整備事務所長よりこれまでの事業経緯、概要等について説明しました。その後、工事関係者に感謝状が贈呈されました。

テープカットでは、島根県の観光キャラクター「しまねっこ」、松江市の観光キャラクター「あつぱれくん」と「松江の吉田くん」も駆けつけ、式典を盛り上げました。(裏面に続く)



工事関係者へ感謝状贈呈

主催者あいさつ



自治会連合会 中西正昭会長

実行委員会委員長
(城東地区町内会自治会連合会会長)
中西正昭氏

大手前通りの歴史を記録と記憶に残そうと本日の完成記念式典を企画した。新しい大手前通りには、4車線の車道と広い歩道、電線の地中化、なんじゃもんじゃの街路樹という新しい景観ができあがった。多くの人に愛情をもって活用される通りとなることを願っている。

事業者あいさつ

島根県土木部長 真田晃宏

大手前通りは、県都松江の主軸となる通り。延べ200件以上の方々から用地を提供いただき、あしかけ15年、総事業費130億円をかけたここに全線完成の日を迎えた。松江市街地の新たな骨格を形成し、周辺地域のまちづくりと一体となって中心市街地の活性化に大きく貢献することを期待している。

祝辞

島根県議会議員 浅野俊雄氏

多くの皆さまの協力をいただいて立派な4車線道路が完成した。この道路を中心軸として、皆さんの英知を集め、地域を盛り上げていけるよう協力していきたい。

松江府副市長 能海広明氏

歴史案内看板や春に花を咲かせる「なんじゃもんじゃ」など新しい見どころが整備されている。本日の式典をスタートとし、松江城へ導くシンボルロードとして、地域の皆さまとともにまちづくりに取り組んでいきたい。

大手前通りみちだより

No.67

最終号

発行所

松江県土整備事務所
tel 0852(32)5755

松江府役所都市整備部
都市計画課
tel 0852(55)5373

ステージイベントや楽しい企画で完成を祝いました!!

実行委員会の皆さま、ご協力いただいた皆さま、ご来場いただいた皆さまありがとうございました



大人気だった
トウクトウク



東本町一丁目の皆さま・南殿町商店街のご協力による 琴体験



松江フルートソサイエティーによる祝賀演奏

21年間、ご愛読ありがとうございました

「大手前通りみちだより」は、平成16年に第1号を発行して以来、行政と地域の皆さまとの架け橋としてその役割を担ってきましたが、大手前通りの完成とともに本67号をもってその幕を閉じます。

平成9年に創刊された「まちづくりだより」（松江市発行）から数えると21年という長い間ご愛読いただき、本当にありがとうございました。

（編集者一同）

発行所・お問い合わせ先

●設計・工事に関するお問い合わせ
松江県土整備事務所 都市整備課
TEL 0852(32)5755

●まちづくりに関するお問い合わせ
松江市役所 歴史まちづくり部 都市政策課
TEL 0852(55)5373

賀事業を開催していただいた実行委員会の皆さま、この事業に関係された全ての皆さまに深く感謝いたします。
大手前通りの「みちづくり」は、このたびの完成をもって一区切りとなりますが、「まちづくり」はこれからがスタートです。大手前通りが地域の皆さまに末永く愛され、多くの人々が行き交う、松江の、そして島根のシンボルロードとなることを願っています。

また、南田町から殿町を巡回した「トウクトウク」（タイの旅客用オート三輪）には、しまねっこも乗車し、大手前通りをパレードしたほか、子どもから大人まで多くの方が次々と乗車し、新しい大手前通りの景色を車中から楽しめました。

また、南田町から殿町を巡回した「トウクトウク」（タイの旅客用オート三輪）には、しまねっこも乗車し、大手前通りをパレードしたほか、子どもから大人まで多くの方が次々と乗車し、新しい大手前通りの景色を車中から楽しめました。

まちづくりはこれから 愛されるシンボルロードに

本事業のために貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆さま、事業にご協力いただいた関係者の方々、盛大に完成祝

華やかなステージイベント

式典後は、しらゆり千鳥保育園の園児の皆さんによる元気な和太鼓演奏、ボーカル・デュオ「凜音」や松江東高校吹奏楽部の軽快な音楽、島根大学の弾き語りサークル「スナフキン」によるステージイベントが行われました。

ステージの最後には、松江市の友好都市であるアメリカ・ニューオーリンズ市の音楽を演奏する「松江ニューオーリンズプラスバンド」の演奏により、来場者の皆さんが一緒になって盛り上がりました。

地元による様々な企画で賑わう

会場全体では、松江学園通り商店街振興組合、母衣小学校PTA・一畑工業合同チームによる焼きそば、カレー、かき氷などの屋台が出店

・南殿町商店街による琴体験や沿道5箇所のポケットパークを巡るスタンプラリーなども企画され、ご来場の皆さまに楽しんでいただきました。

また、南田町から殿町を巡回した「トウクトウク」（タイの旅客用オート三輪）には、しまねっこも乗車し、大手前通りをパレードしたほか、子どもから大人まで多くの方が次々と乗車し、新しい大手前通りの景色を車中から楽しめました。



地元の皆さまのご協力による屋台



松江ニューオーリンズプラスバンド



弾き語り スナフキン



ボーカルデュオ 凜音



松江東高校吹奏楽部



しらゆり千鳥保育園 園児の皆さんによる和太鼓